

鳥に寄せて

田中道隆

ぬばたまの夜雨にぬれて啼けるこり家路戀ひしと啼けるこりかも
軒かけに鳥はこもりてなけるらしくぐみぐみてきこえけるかも
くぐみつ、鳥のなければ立ちてきて雨戸ひらけてすかしつるかも
いでて來てみれずかせと啼く鳥のすがたも見えぬ闇夜なりけり
ぬほ玉の闇にまぎひしこりきちのたつきしらねばいかにくるしき
鳥ごちのつばさもいためてとぶ事もかなはざりせば苦しきものを
くるしくてすべくなればついついに涙はいでて啼きにけらしも